

会 議 録（要点筆記）

会 議 名	令和6年度第3回米原市まち・ひと・しごと創生に関する有識者会議
開 催 日 時	令和6年3月17日（月） 15時 00分 ～ 17時 05分
開 催 場 所	米原市役所本庁舎 会議室3 B
出 席 者	【委 員】金井 毅 委員、萩原 和 委員、清水 元幾 委員、高槻 官汰 委員、高橋 滝治郎 委員、中村 匠 委員、西脇 栄子 委員、東野 孝 委員、日比 優子 委員、松井 貴子 委員 【事務局】政策推進部 川瀬部長 政策推進課 松村課長、萬木課長補佐、田野主査、小川主事 【欠席者】浅井 茅子 委員、山田 輝子 委員
議 題	1 報告事項 （1）第2期 まち・ひと・しごと米原創生総合戦略の一部改訂について （2）令和5年度企業版ふるさと納税活用事業の効果検証について （3）令和7年度新しい地方経済・生活環境創生交付金活用事業について 2 ワークショップ （目的） ・米原市の魅力・強みや悪いところ・問題点などを再確認し、未来への発展に繋げるためのアイデアを創出する。 ・有識者の視点から米原市の未来像のヒントをいただき、次期総合計画に繋げる。
結 論	有識者会議で積み上げてきた知見を次期総合計画に生かしていく。
審 議 経 過	1 開会 2 報告事項 （1）第2期 まち・ひと・しごと米原創生総合戦略の一部改訂について（資料1に基づき事務局より説明） （委員） ・基本目標2の施策2（6）の箇所について、米原市の豊かな地域資源を保全し、それをうまく活用してまちづくりにつなげていくということが重要な視点になる。 （副座長） （2）令和5年度企業版ふるさと納税活用事業の効果検証について ・伊吹山への物資移動などにドローンを活用した例のように省力化できる場所を果敢にトライできる場所が米原市だというブランディングになる。 （座長） ・ドローンの映像コンテンツは、YouTubeやInstagramに流すと良い。その際、見せ方が重要となる。例えば、人手不足の解消のためにドローンを活用しているといった説明を動画上にテロップ等表示すると見た人に何をしているかに分かってもらえる。 （副座長） ・ドローンのような大きな機材があるということは、倉庫など留め置く場所の必要性が出てくる。場合によっては遊休施設の有効活用にも繋がるかもしれない。 （座長） ・ドローンの操縦教室などにも活用できる。膨らませることができるコンテンツが

	たくさんあるため、少しずつでも米原市のブランディングとなるものを育てていくといい。企業版ふるさと納税が伸びる工夫として活用のところで見せていけるといい。
(委員)	(3) 令和7年度新しい地方経済・生活環境創生交付金活用事業について ・来年度は国スポ・障スポや万博でインバウンドを含め県内への来訪者が増えることが考えられる。そういった人を対象とした来年度の新たな魅力発信事業があれば教えてほしい。
(事務局)	・交付金活用事業の「周遊観光キャンペーン事業」は、国スポ・障スポや万博などをきっかけに県内に来訪した人を米原市に呼び込むことを目的として事業を実施する予定をしている。また、これまで作ってきた体験型コンテンツも活用する予定。
(委員)	・来訪者が増えることは良い機会だと思うので、パンフレットをリニューアルされるのであれば外国人にも分かりやすい、伝わりやすいといったこと意識すると思う。
(座長)	・インスタグラム上で「#伊吹山」で調べると、13万件出てくるが、アルファベットだと1,000件程度しかない。発信している情報の英文化と中文化を念頭に置くこと、また13万件がどういう風につぶやかれているのか分析すると思う。 ・インバウンド客に聞いてみると、外国人はInstagramとGoogleビジネスを見ている。この2つを活用して外国人向けに発信してもいいかもしれない。日本語と英語両方併記して発信するなど、インバウンドを意識した発信をする方がいい。 ・テレビ番組のテーマとしてSDGsはいつもリサーチされている。米原市にどのような強みがあるか洗い出してみてもそこをしっかりと発信していくことが必要。テレビで紹介されて知ってもらうことで、移住などに繋がっていく。良い事業をやられている中で全国的に発信する仕掛けを一度考えてみてほしい。 2 ワークショップ (各グループのまとめを抜粋) ・米原高校の倍率が下がっているという話になった。地元の人が米原高校を応援していても、人が減っていき、地域に帰ってこられない状態は寂しいこと。 ・交通や水資源、伊吹山を取り巻く自然環境など米原市には良い部分がたくさんあるが、その一方で活かしきれず素通りされている状況がずっと続いている。そういった部分を磨くというところで、やはり教育に行き着くのではないかと考えた。 ・米原高校の希少な天文台の話聞いた。米原市民は知っているが市外の人には知らないはずなので、YouTubeなどで発信していくことも市役所の役割なのではないか。価値を磨くということを日頃から意識する事が重要。

	・米原市の魅力としては、アクセスの良さ、美味しい水と食、豊かな自然と歴史などが意見として出た。 ・地域における人と人の距離が近いという点については、良い面と悪い面の両方の意見が出た。 ・課題としては、車や自転車がないと住みにくいことや現地での情報提供、特に駅や駅周辺での情報不足が挙げられた。 ・課題解決のためには、米原市が持つ魅力・コンテンツを整理し、どのように世の中に打ち出していくかを考えることが必要。高校生など若い人の力を使った情報発信といったやり方もできるのではないか。 4 閉会
--	---

会議の公開・非公開の別	☒ 公開 傍聴者： 0 人 ☐ 一部公開 ☐ 非公開
会議録の開示・非開示の別	☒ 開示 ☐ 一部開示（根拠法令等： ） ☐ 非開示
全部記録の有無	会議の全部記録 ☐ 有 ☒ 無 録音テープ記録 ☒ 有 ☐ 無
担当課	政策推進部 政策推進課